

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

楽しむことの大切さ！

5月25日(月)5・6年生の外国語の授業を参観しました。5年生は蓮池教諭とジェーン先生との授業、6年生は山下教諭とジェーン先生との授業です。共通して言えるのは、どちらも子どもたちが笑顔いっぱい英語の授業を楽しみ、意欲的に挙手し発表をどんどんしていました。もちろん英語が苦手だと思っている子もいますが、周りの雰囲気や先生のサポートでみんなが取り組みます。見ている私も笑顔になります。こんなに楽しく勉強でき、今後が楽しみです。私が以前別の学校で担任をしていた時に、アメリカの先生方が10名ほど視察に来られました。私は習字や音楽の授業をして参観してもらいました。授業を見ていたアメリカの先生にも習字に挑戦してもらいました。

外国語の授業でピシッと挙手する6年生



子どもの前で英会話のデモンストレーションをするジェーン先生と蓮池先生

筆順は違いましたがとても上手でした。片言の英語で聞いてみると美術の先生でデザインが得意な方でした。書は美術につながるものがあると感じました。

私は担任時代、朝の会と帰りの会で子どもたちに歌を歌ってもらっていました。子どもの歌う姿が好きだし、学級経営や集団づくりに効果があるし、子どもたちの成長がわかるからです。帰りの会でクラスの子どもたちが歌っていると視察しているアメリカの先生が、私のクラスに入ってきて子どもたちの様子を見て

おられました。児童下校後に通訳を通しての懇談会を行いました。私の学級経営について質問されたので、日本語で熱く語りました。この時ほど英会話ができたらいいのにと考えたことはありませんでした。直接話したかったです。今は小学生のうちから英語に親しめるし、ALTの先生からネイティブの英語を聞かせてもらえます。是非、英語の授業をずっと好きでいて、楽しむことの大切さを思いながら外国語の学習に取り組んで欲しいと思います。

山下教諭の話真剣に聴く子どもたち



今後の生活が大事！

5月25日(月)朝、体育館に集合し運動会の振り返りと今後の生活についてみんなで考える場を持ちました。体育主任山下教諭から

「運動会の練習から準備、当日はもちろん片付けなどよく頑張りました。」「だからこそ、今日や明日からの学校生活や学習に向かう姿勢が大切です。」との話がありました。

応援団の子どもたちとみんな



その通りです。運動会を通して子どもたちは大きく成長しました。この成長をこれからの10ヶ月に活かしてさらに成長し、もっともっと自分を好きになって欲しいと思います。とても有意義な振り返りの時間となりました。